

【全体】

- ・メニュー名“領域点移動”を“外形サイズ変更”に変更しました。

【入力】

- ・寸法線入力に“累進寸法”を追加しました。
- ・「漢字入力」にローマ字数字の“ I II III IV V VI VII VIII IX X ”を追加しました。
バージョンアップ後の最初の起動時“バージョンアップを確認しました。
PART フォルダの標準部品ライブラリの置き換えを行いますか？”というメッセージで「はい」をクリックして下さい。
- ・直線入力に“終点ラバー表示”の設定ボタンを追加し、入力途中で終点位置が分かる様にしました。

【出力】

- ・ガーバー出力時、大きな抜き円データで塗りつぶし線が外側に僅か出る不具合を修正しました。
- ・ガーバー出力時、R 付きパターンで線幅が途中で変わりテーパーが有る場合、最後の線分が出力されない場合がある不具合を修正しました。
- ・マウント出力で基板の右下原点から座標出力出来る様にしました。
- ・NC 出力時のパラメータが保存されない不具合を修正しました。

【バッチ DRC 処理】

- ・“1 層“のチェックボタン”輪郭”にチェックを入れると、自分自身の輪郭データが重なった場合はエラーにする様にしました。
ガーバー出力で、自分自身の輪郭データが重なった箇所は抜きになってしまいます。
- ・“特殊“に”パッドオンビアの検出“を追加しました。
- ・“特殊“の鋭角チェックで本来エラーにならない箇所エラーになる不具合を修正しました。
- ・“特殊“に”パタン・パッド間鋭角チェックにパタン間チェック”を追加しました。
- ・“特殊“に”部品ランドと GOC のギャップチェック”を追加しました。
- ・“特殊“に”部品ランドとビアのギャップチェック”を追加しました。

【その他】

- ・部品ユーティリティの” 部品図印刷”で表示層がオンでも穴しか印刷されない不具合を修正しました。
- ・連続印刷で“ランドサプレス”をオンにするするとデータもサプレスされてしまう不具合を修正しました。
- ・部品表入力の CADLUS 側の部品名と部品表側の部品名の、部品対応ファイルは基板単位では無く、システム単位で保存する様に変更しました。
[パラ書き込み]と全設定をクリアーにする[初期化]ボタンを追加しました。
- ・領域DRCの処理スピードをアップしました。

【制限事項】

マイクロソフト社の Office2010 日本語 IME は使用せずに、他の日本語 IME を使用して下さい。
DXF 出力中に”動作を停止しました。”とエラー表示されます。